

寺津中学校

寺津を愛し、地域の未来を創造する生徒の育成
－実践力を高める防災教育と道德教育の実践を通して－

1 命の尊さを学ぶ

(1) 地域の防災を考える

災害時に、自ら考え、主体的に行動できる中学生を育てるために、地域の防災訓練に積極的に参加したり、防災についての体験活動を行ったりすることによって、防災について主体的な態度を育てる。

(2) 自他の命を守る

避難訓練や防災訓練を実施し、命を守る行動を具体的に学ぶ。

(3) 命をテーマにした道德授業

命を大切にすることを育てるために、「命」をテーマとした道德授業を全職員が実施する。



避難所設営体験（簡易トイレ作り）

2 道德的実践力を高める

(1) 教師の道德授業力を高める

教師の道德授業力を高めるため、講師を招き、道德の授業のあり方や評価方法を学ぶ。

(2) 地域の方の思いを生かした道德授業の実践

地域資料を開発したり、地域の方を招いたりする道德授業を展開する。

(3) 道德教育のカリキュラムマネジメントを推進する

学校全体の活動を通して道德教育を充実させるために、学校行事や諸活動を見直し、全職員が相互に連携して道德教育に当たる。



道德授業

3 地域とともに育つ寺中生

(1) 地域へ広がるボランティア活動

小学校行事へのボランティア活動、地域の保育園や介護施設でのボランティア活動を継続する。また、地域の清掃活動や地域行事等に積極的に参加する。これらの活動で、自分の住む地域にある高齢者や小学生、幼児などのいる世帯を知ることにより、災害時に声を掛け合える関係を築く。

(2) 情報の配信

生徒の活動状況を伝えるため、ホームページやブログの配信を充実させるだけでなく、町内会長会やその他団体にもメール配信できるようにすることで、密接な関係を築く。



地域での資源回収

・道德研究授業(年間)・道德講師招聘(随時)・生き方講演会(10月)・寺津地区クリーン活動(随時)・寺津盆踊りボランティア活動(8月)・寺津っ子を育てる会講演会(10月)・防災訓練(5月、6月、9月、11月)・地区防災訓練参加(12月)・小中連絡調整会(年6回)・地域別生徒会(年3回)・校内マラソン大会(12月)・防災講演会(1月)・メール、ブログ配信(随時)